



名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター
第12回次世代自動車公開シンポジウム
「人間特性に関わる次世代自動車研究」のご案内

名古屋大学では、環境への負担が少なく、安全かつ安心な交通手段及びシステム（グリーンモビリティ）に関する世界的研究拠点の形成を目指し、学内共同教育研究施設として「名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター」を平成23年7月より設置し、産学官連携及び国際連携のもと、革新的技術を創出するための研究開発の促進、研究者の人材育成を進めております。その取り組みの成果の一つとして、今回は、グリーンモビリティにおけるキーテクノロジーである、カー・ロボティクスとヒューマンファクターをキーワードに次世代のカー・ロボティクス・運転支援技術の可能性と未来について講演頂きます。本シンポジウムは、人間特性考慮型モビリティ実現に取り組むための人的交流の場の設定を目的として、公益社団法人自動車技術会カー・ロボティクス調査研究委員会公開委員会として開催いたします。多くの皆様をご参会いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 日時 平成25年8月27日（火）13:30~17:15
2. 場所 名古屋大学 野依記念学術交流館 2階 カンファレンスホール（名古屋市千種区不老町）
3. 主催 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター
4. 共催 公益社団法人自動車技術会 カー・ロボティクス調査研究委員会、名古屋大学エコトピア科学研究所、公益財団法人名古屋産業科学研究所
5. 協賛 公益社団法人自動車技術会（予定）
6. 後援 愛知県（予定）、公益財団法人科学技術交流財団、一般社団法人中部産業連盟
7. 次第（司会：名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 助教 上野智永）

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-14:25 講演Ⅰ 「ヒューマンモデリングとドライバ支援システムへの応用」（仮）
講演者：立命館大学 情報理工学部 教授 和田隆広 氏

14:25-15:15 講演Ⅱ 「運転支援と自動運転をどう考えるか？
一人間特性に基づく次世代自動車のあり方」
講演者：名古屋大学 グリーンモビリティ連携研究センター 教授 大日方五郎 氏

<小休止 15分>

15:30-16:20 講演Ⅲ 「次世代自動車における人と機械との信頼関係醸成のために」（仮）
講演者：筑波大学 システム情報系（情報工学域）准教授 伊藤誠 氏

16:20-17:10 講演Ⅳ 「コンピュータと力を合わせて学ぶということ
—(人間+IT)-IT=バカとにならないために—」

講演者：名古屋大学 情報科学研究科 教授

三輪和久 氏

17:10-17:15 閉会挨拶

17:30-19:00 技術交流会（会場：名古屋大学 野依記念学術交流館 1階 会議室）

8. 参加費 無料（但し、技術交流会は会費 3,000 円）

9. 申込み方法

件名を「シンポジウム申し込み」とし、

① 氏名 ②所属先・職名 ③E-Mail アドレス ④技術交流会参加の有無 をご記入の上、以下アドレスまで E-Mail にてお申し込みください。

【連絡先：info@gvm.nagoya-u.ac.jp 申込締切日：平成 25 年 8 月 23 日（金）】

※座席の都合上、必ず E-Mail にて事前にお申し込みください。

※定員（200 名）になり次第締め切ります。

※申込締切日以降のお申込みは、直接当日受付までお越してください。

※申込後にキャンセルされる場合は、その旨、事務局までご連絡お願い致します。

10. お問い合わせ先

名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 事務局

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 グリーンビークル材料研究施設事務室

TEL：052-747-6722 E-Mail：info@gvm.nagoya-u.ac.jp

URL：http://www.gvm.nagoya-u.ac.jp/

以上

<これまでの開催テーマ>

第 1 回 「次世代電池技術の深化をめざして」

第 2 回 「超軽量化技術の深化をめざして」

第 3 回 「次世代自動車材料技術研究の地域間連携をめざして」

第 4 回 「自律走行と運転支援技術」

第 5 回 「暮らしを変えるモビリティ」

第 6 回 「組込みシステム技術とグリーンモビリティの ITS・社会システム技術」

第 7 回 「次世代電池技術の可能性と未来」

第 8 回 「パワーデバイス技術が拓く次世代モビリティ」

第 9 回 「製品開発のマネジメント」

第 10 回 「モビリティ・イノベーション」

第 11 回 「グリーンモビリティが目指すエネルギー・リサイクル・環境」